

学習課題(小学校5年生)



【理科】

<内容>

◆教科書「種子の発芽と養分」（28～30 ページ）を読んで、発芽するときの子葉のはたらきについて考えます。

①教科書 28 ページのインゲンマメの写真を見て、問題をつかみましょう。発芽してしばらくすると、子葉が小さくなってしおれていきます。どうしてだと思いますか。自分の考えを、取組シートやノートに書きましょう。

※発芽するときに養分が必要なはずだから…

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「インゲンマメの成長と子葉の変化」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300283_00000&p=box



②発芽する前と後の子葉に養分が含まれているか実験で調べます。

○「ヨウ素液」という薬を使って実験します。教科書 29 ページの「でんぷんの調べ方」を読んで、使い方を調べましょう。

○発芽する前と後の子葉を切って、ヨウ素液にひたしました。それぞれどのような色の変化をするか予想しましょう。

発芽する前の子葉	発芽した後の子葉

③教科書 30 ページを読んで、実験結果を確認しましょう。結果から、発芽するときの子葉のはたらきについて、どんなことがいえるか考えて、取組シートやノートに書きましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「インゲンマメの成長と養分」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300284_00000&p=box



<保護者による関わり方のポイント>

- ・この学習では、発芽する前と後の子葉の観察から、子葉のはたらきを考えることを大切にしています。
- ・養分に注目して考えられるよう、「葉は大きくなっているのに、どうして子葉はしおれるのかな」「しぼんだということは、何かが使われたのかな」などと声をかけてあげてください。